

# 平成30年度 ハンギングバスケット教室

10月22日（月）  
鳥取湖陵高等学校  
2年生 10名

## ハンギングバスケット教室を通じて

### 目的

- ・鳥取県特産の花壇苗生産について知識を深める。
- ・体験後も作品の管理をすることにより、花育体験を通して花を育てる楽しみや喜びの発見に加え、学校生活を共にする仲間同士の連帯感等も養う。
- ・本体験が花壇苗を生活の中に取り入れるきっかけとなることにより、花き需要の促進及び本県の花き産業の進展に寄与する。  
(国産花きイノベーション推進事業を活用)

### 講師の紹介

講師は日本ハンギングバスケット協会鳥取支部のスタッフの皆さん



### 使用花材

湖陵高校の生徒が栽培した  
ビオラも使用して作成しました。



### 体験の様子

最初に県内の花壇苗生産やハンギングバスケットについて学びました。

ハンギングバスケットとは、つりかごなど空中につり下げられる容器に植物を植え付け飾る空間の演出方法の1つです。空中に浮かべて植物を飾ることで、スペースが有効に活用できたり、植物が目線の高さ近くになるため、寄せ植え等とはまた異なる印象を観賞者に提供できます。



## 作成の手順（前半）は???



- ①スリット型バスケットの内側にスポンジを貼付
- ②貼り付けたスポンジの粘着面に土をつける。
- ③バスケットの鉢底に培養土を3cmほど入れる
- ④完成形をイメージしながら花苗を選択

①隙間がないようにスポンジを貼り付けてっ!!

④全体のポイントを考えながら苗を選びます。



②べたべたととれるまで土をしっかりつけて・・

## 作成の手順（後半）は???



- ⑤根は内側、花が外側になるように、スリットに花苗を入れていく
- ⑥1段目の花苗植付けが終了したら、花苗が隠れる程度の土を入れる  
同様に2段目、3段目と繰り返す
- ⑦乾燥防止、表土の流出防止のために、水苔を敷き詰め終了



最後に土が乾かないように水苔を置いたら…

ジャ、ジャーン!!  
**完成**



完成したハンギングバスケットは各高校で展示され、水やりや花がら取りなどの栽培管理を高校生の方々にお願いしています。

## 高校生の皆さんの感想

- ・初めてハンギングバスケットをやってみてすごく楽しかったです。今回初めてやり方を知ってこんな風になっているんだと思いました。
- ・難しかったけど、楽しくできて良かったです。花にちょっと元気がなかったので、これから水やりがんばって元気にしていきたい。